

日時	区分	行事名	内容	備考
令和5年 11月21日(火)	研修会	第73回『新技術活用等現場研修会』(兼 土木機械設備維持管理研究会) 場所：国道54号平岩チェーン着脱場並びに中国地方整備局松江国道事務所頓原維持出張所 参加者：14名	冬期の道路管理における新技術の活用(導入)の経緯、効果、課題等について研修した。	会員
令和4年 11月11日(金)	研修会	第73回『新技術活用等現場研修会』(兼 土木機械設備維持管理研究会) 場所：出雲河川事務所志津見ダム管理支所 現場：マッチング技術実証現場、志津見ダム管理施設 参加者：18名	現場ニーズと企業の技術シーズをマッチングさせる新技術を活用(導入)した工事現場等において、活用(導入)の経緯、効果、課題等について研修した。	会員
令和3年 11月16日(火)	研修会	第72回『新技術活用等現場研修会』 場所：東広島パバース改良工事、安芸パバース高架橋床版工事等 参加者：14名	新技術を活用(導入)した工事現場等において、活用(導入)の経緯、効果、課題等について研修した。	会員
令和2年 11月20日(金)	研修会	第71回新技術活用等現場研修会 場所：大田市大田町及び静間町地内 現場：[山陰道]大田・静間道路の改良工事等	新技術を活用(導入)した工事現場等において、活用(導入)の経緯、効果、課題等について研修する。今回は、島根県内の[山陰道](大田・静間道路)の工事施工について研修した。	会員
令和元年 11月7日(木)	研修会	第70回新技術活用現場研修会 場所：益田市西平原町地内 現場：[山陰道]三隅・益田道路の改良工事等 参加者：23名	新技術を活用(導入)した工事現場等において、活用(導入)の経緯、効果、課題等について研修を行った。	会員
令和元年 10月30日(水)	研修会	土木機械設備技術研修会 場所：出雲市大津町上栗原地先(斐伊川放水路分流通堰)、出雲市古志町地先(神戸堰) 参加者：19名	土木機械設備(水門ゲート設備、ポンプ設備、道路付属設備)等の維持管理に携わる技術者を対象とした「研修会」で、建設後の経年劣化や、故障履歴、維持管理の実態等について実際の「設備」を見ながら実施した。	会員
平成30年 11月6日(火)	研修会	土木機械設備技術研修会 場所：福山市(芦田川河口堰) 参加者：20名	土木機械設備(水門ゲート設備、ポンプ設備、道路付属設備)等の維持管理に携わる技術者を対象とした「研修会」で、建設後の経年劣化や、故障履歴、維持管理の実態等について実際の「設備」を見ながらの研修会を行った。	会員
平成30年 10月23日(火)	研修会	第69回新技術活用等現場研修会 場所：出雲市多伎町小田73多伎コミュニティセンター 現場：山陰道の改良工事、橋梁下部工事、舗装工事 参加者：30名	新技術を活用(導入)した工事現場等において、ICT土工並びに舗装工の活用(導入)の経緯、効果、課題等について研修した。	会員
平成29年 11月14日(火)	研修会	土木機械設備技術研修会 会場：広島県三次市十日市地内、畠敷地内(河川防災ステーション、十日市、北溝川、願万寺の各排水機場) 参加者：13名	土木機械設備(水門ゲート設備、ポンプ設備、道路付属設備)等の維持管理に携わる技術者を対象とした「研修会」で、建設後の経年劣化や、故障履歴、維持管理の実態等について実際の「設備」を見ながらの研修会を実施した。	会員
平成29年 10月5日(木)	研修会	第68回新技術活用現場研修会 場所：広島市安佐南区八木地内、安佐北区口田南地内 参加者：20名	新技術を活用(導入)した工事現場等の「矢口川総合内水緊急対策事業」及び「広島豪雨土砂災害緊急事業」の活用(導入)の経緯、効果、課題等についてについて研修した。	会員

日時	区分	行事名	内容	備考
平成28年 11月22日(火)	研修会	「土木機械設備技術研修会」 場所：弥栄ダム 参加者：17名	土木機械設備（水門ゲート設備、ポンプ設備、道路付属設備）等の維持管理に携わる技術者を対象とした「研修会」で、建設後の経年劣化や、故障履歴、維持管理の実態等について実際の「設備」を見ながら研修する。	会員
平成28年 10月6日(木)	研修会	第67回「新技術活用現場研修会」 研修場所：国道2号東広島バイパス及び木原道路 参加者：17名	新技術を活用(導入)した工事現場等において、活用(導入)の経緯、効果、課題等について研修する。今回の研修場所は周辺施設や住民の生活環境の保全など種々の制約を受ける施工条件のもと鋭意施工中の海田高架橋下部工事、内島第5改良工事について研修を行った。	会員
平成28年 1月21日(木)	研修会	「情報化(ICT)施工研修会」 場所：島根県大田市の「朝山大田道路改良工事現場」 参加者：45名	島根県大田市の「朝山大田道路改良工事現場」において、松江高等専門学校の3年生を対象に「情報化(ICT)施工研修会」を開催した。 (研修会議題：座学) ・情報化施工技術の最近の動向について ・現場概要説明及び情報化施工技術概要説明 (研修会議題：実習・・・3D-MC施工機械、測量機器(TS)等の実測体験等) ・トータルステーションによる出来形管理技術 ・マシンコントロール(モーターグレーダ)技術 ・マシンガイダンス(油圧ショベル)技術 ・TS・衛星測位システム(GNSS)による締固め管理技術 ・UAV(ドローン)、3次元レーザースキャナーの測定実習体験	学生
平成27年 11月18日(水)	研修会	「土木機械設備技術研修会」 場所：温井ダム 参加者：17名	土木機械設備（水門ゲート設備、ポンプ設備、道路付属設備）等の維持管理に携わる技術者を対象とした「研修会」で、建設後の経年劣化や、故障履歴、維持管理の実態等について実際の「設備」を見ながら研修する。	会員
平成27年 10月7日(月)	研修会	第66回「新技術活用現場研修会」 研修場所：庄原ダム、国営備北丘陵公園 参加者：18名	新技術を活用(導入)した工事現場等において、活用(導入)の経緯、効果、課題等について研修する。今回の研修場所は一級河川江の川水系大戸川及び合流する西城川の洪水調節、利水の安定化等を目的として、平成27年度末完成予定で建設中の多目的ダム「庄原ダム」と、国営備北丘陵公園で採用のポンテラン工法について、実地研修を行った。	会員
平成26年 11月18日(月)	研修会	「土木機械設備技術研修会」 場所：土師ダム管理所 参加者：16名	土木機械設備（水門ゲート設備、ポンプ設備、道路付属設備）等の維持管理に携わる技術者を対象とした「研修会」で、建設後の経年劣化や、故障履歴、維持管理の実態等について実際の「設備」を見ながら研修する。	会員
平成26年 10月7日(火)	研修会	第65回「新技術活用現場研修会」 研修場所：国道9号仁摩温泉津道路 参加者：20名	新技術を活用(導入)した工事現場等において、活用(導入)の経緯、効果、課題等について研修する。今回の研修場所は「国道9号仁摩温泉津道路」での新技術活用状況及び中国地方の地場産業である石州瓦の製造工程及び瓦リサイクル骨材活用の取り組みについて研修会を開催した。	会員

日時	区分	行事名	内容	備考
平成26年 2月26日(水)	研修会	☑玉島笠岡道路管内 ICT情報化施工研修会 会 場：玉島市民交流センター・玉島笠岡道路大谷東地区外舗装工事現場 定 員：40名	ICTを活用した新しい機械化施工技術である「情報化施工技術」のうち、平成25年度より一般化された「TSを用いた出来形管理技術」を中心に、モーターグレーダおよびブルドーザの「3D-MC（マシンコントロール）技術」等について、実際の工事現場において、「デモンストレーション」を行う研修会	会員
平成25年 11月19日(火)	研修会	「土木機械設備技術研修会」 場 所：広島市内 （高瀬堰・戸坂ポンプ場） 参加者：13名	土木機械設備（水門ゲート設備、ポンプ設備、道路付属設備）等の維持管理に携わる技術者を対象とした「研修会」で、建設後の経年劣化や、故障履歴、維持管理の実態等について実際の「設備」を見ながら研修する。	会員
平成25年 11月12日(火)	研修会	「情報化（ICT）施工研修会」 会 場：鳥取県西伯郡大山町地内（中山・名和道路工事現場） 参加者：60名	ICTを活用した新しい機械化施工技術である「情報化施工技術」のうち、平成25年度より一般化された「TSを用いた出来形管理技術」を中心に「3D-MC（マシンコントロール）技術」「転圧管理システム（GNSS）技術」等について、実際の工事現場において、「デモンストレーション」を行う研修会	会員
平成25年 10月8日(火)	研修会	第64回「新技術活用現場研修会」 研修場所：国道2号栄橋上部撤去 工事・柳井発電所 参加者：14名	新技術を活用（導入）した工事現場等において、活用（導入）の経緯、効果、課題等について研修する。今回の研修場所は国道2号の大竹・栄橋の上部工の撤去工事及び柳井の火力発電所を見学。	会員
平成25年 2月8日(金)	研修会	可部バイパス管内 「情報化施工研修会」 会 場：広島市安佐北区大林地内 参加者：32名	ICTを活用した新しい機械化施工技術である「情報化施工技術」のうち、平成25年度より一般化が予定されている「TSを用いた出来形管理技術」や「マシンガイダンスシステム」等について、可部バイパスの実際の改良工事内において「デモンストレーション」を行い施工体験を行った。	会員
平成24年 10月11日(木)	研修会	第63回「新技術活用現場研修会」 研修場所：「広島南道路」他 参加者：19名	新技術を活用（導入）した工事現場等において、活用（導入）の経緯、効果、課題等について研修する。63回目の今回は「広島南道路」「広島市広域下水処理再生センター」「マツダミュージアム」において研修を実施	会員
平成24年 9月26日(水)	研修会	「鳥取自動車道管内 ICT情報化施工研修会」 会 場：岡山県英田郡西粟倉村地内 （鳥取自動車道長尾地区改良工事現場） 参加者：75名	ICTを活用した新しい機械化施工技術である「情報化施工技術」のうち、平成25年度より一般化が予定されている「3D-MCモーターグレーダマシンコントロール技術」「TSを用いた出来形管理技術」「転圧回数管理技術」等について、鳥取自動車道管内の実際の改良工事において「デモンストレーション」を行う研修会	会員
平成23年 9月28日(水)	研修会	第62回「新技術活用現場研修会」 会 場：「東広島・呉道路」及び 「第2音戸大橋（仮称）」 参加者：19名	新技術を活用（導入）した工事現場等において、活用（導入）の経緯、効果、課題等について研修する。	会員